

税を考える週間 記念公演

# 砂川直子ソプラノリサイタル

2011年11月11日、

砂川直子ソプラノリサイタルが開催されました。

オペラ「ある晴れた日に（蝶々夫人より）」、「私のお父様（ジャンニ・スキッキより）」ほか、「赤とんぼ」、「この道」、「おくりびと」「夜明けの歌」「タイム・セイ・グッバイ」などのおなじみの曲も。

希望ホールが感動に包まれました。最後に、「ふとさと」の大合唱がホール全体に響き渡り、リサイタルの一幕は、心が一つになり閉じました。

酒田市出身  
東京音楽大学声楽演奏家コース卒業  
東京音楽大学大学院オペラ研究科修士課程修了

2004年 ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院夏期アカデミー修了

2010年 第40回イタリア声楽コンクール シエナ部門 シエナ大賞受賞



## 酒田市民会館希望ホール(大ホール)



## 経営者大型総合保障制度

税務委員会

平成23年12月15日(木)日新開発ビルにおきまして、大同生命保険(株)庄内営業所 所長 関 昌弘氏を講師に迎え勉強会を開催いたしました。

## 新入会員紹介

<入会順>

(敬称略)

11月以降、入会いただきましたので紹介いたします。

- <社会貢献委員会> (株) b s kプランニング 阿部 良克
- <総務交流委員会> 東北電機鉄工(株) 柴田 優樹
- <税務委員会> 日之出石油(株) 畠中 秀昭



### 青年部会員増強について

青年部会では部会員増強を目標に掲げております。事業内容も魅力のある青年部会になるように充実を図っております。是非、皆様のご紹介をいただきたくお願い申し上げます。



編集後記  
編集に際しご協力いただいた皆様ありがとうございました。

ランナー ~青年部会だより~ 第33号 2012年4月1日発行

社団法人 酒田法人会 青年部会

〒998-0044 山形県酒田市中町2-4-1 マルホンビル2F  
TEL. 0234(26)4772 FAX 0234(26)4788  
Web Site: <http://www.sakatahoujinkai.jp/>  
E-Mail: [s.houzin@jeans.ocn.ne.jp](mailto:s.houzin@jeans.ocn.ne.jp)

企画・編集 総務交流委員会

もっと社会のパートナーへ 法人会

社団法人 酒田法人会 青年部会

# ランナー

~青年部会だより~

2012 第33号  
平成24年4月1日発行

## 女性部会共催

# 新春講演会(公開セミナー)・新年会

日時 平成24年2月6日(月)  
場所 ガーデンパレスみずほ  
講演会 午後5時~ 担当 女性部会  
講師 日本大学 教授 仲川 秀樹 氏  
演題 「酒田の街のおしゃれとカワイイ」-メディア化する刈屋ナシと獅子頭-

今回は、酒田市出身の日本大学教授 仲川秀樹氏をお迎えし、「酒田のメディア文化」やゼミ生による「酒田フィールドワーク」について講演を頂きました。「北前船」の交易で伝播した伝統的京文化が背景にある料亭文化、酒田舞子。複合型映画施設の「グリーンハウス」がもたらした、東京都同時ロードショーとファッション。全国に先駆けての商店街発アイドルプロジェクト「SHIP」。

酒田のメディア文化は、伝統と現代が融合した「雛街道」「傘福」「鶴渡川原人形」等の静態的メディア文化と「酒田舞子」「商店街アイドル」「料亭文化」「洋のレストラン」等の動態的メディア文化がある。高校生800人によるフィールドワークでは、当たり前の風景や物の見方がエンターテインメント化していること。そして、そのキーワードから「酒田の若者からみた地元意識」「酒田の女子高生のおしゃれ度」「メディア文化の街で『おしゃれ』と『カワイイ』スポットを探す」「メディア化する刈屋ナシと獅子頭」等、多面的な分析結果の講義をして頂きました。

新年会 午後6時45分~ 担当 青年部会

アトラクションにオカリナとエレクトーンを奏する『ルリアル』を迎え、音色を楽しみ、最後に「上を向いて歩こう」「ふるさと」を合唱しました。絶えない会話、笑声、楽しい新年会となりました。



- 仲川先生の文献・資料を紹介します。
- 2010年 「おしゃれとカワイイの社会学」(学文社)
  - 2006年 「もう一つの地域社会論」(学文社)
  - 2005年 「メディア文化の街とアイドル」(学陽書房)
  - 2009年 酒田市内高校生メディア環境調査(量的・質的調査)





# 新春講演会・新年会 <写真集>



聞き入る参加者



仲川先生 熱弁



新年の挨拶



ルリアール 演奏



ハイポーズ

## 第25回法人会全国青年の集い みえ大会 和を尊び青年の使命を果たせよ

会場 三重県営サンアリーナ  
日付 10月14日(木) 租税教育活動プレゼンテーション  
10月15日(金) 部会長サミット、大会式典  
参加者 佐藤憲二、斉藤修一、阿部健太郎

「和を尊び青年の使命を果たせよ」をスローガンに開催した『三重大会』。

租税教育活動のプレゼンテーションが行われ、最優秀賞の岡山県瀬戸法人会をはじめ、趣向を凝らした運営が参考になりました。

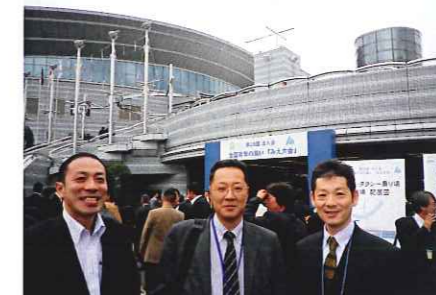
2日目は、株式会社赤福 代表取締役社長 濱田典保氏による、「地域に根差した企業と経営」～危機に当たって～と題した基調講演を拝聴しました。

大会終了後、勝間和代氏による、「東日本大震災と日本経済」～どのような復興政策が東日本のみならず、日本を救うか～と題して記念公演が開催されました。

大会の締めくくりである大懇親会では、書家 木村真理子さんによる、被災地の方々への声援を『書』に著す実演もありました。



伊勢市観光文化会館

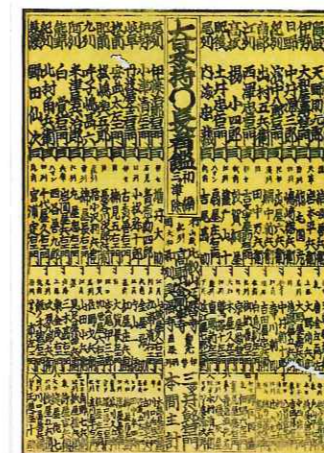


三重県営サンアリーナ



三重県営サンアリーナ 大懇親会

三重県と言えば三井財閥。  
「大日本持丸長者鑑(天保年間刊)」の中央に『松坂 三井家と酒田 本間家』が掲載されていました。



大日本持丸長者鑑(天保年間刊)

